

伊那市立伊那小学校 第47回 公開学習指導研究会（ご案内）

伊那市立伊那小学校長 登内 淳

本校では、子どもたち一人一人の思いや願いを大切に受けとめ、総合学習・総合活動をカリキュラムの中心に据えて教育を進めております。今年度も、子どもたちの心の動きに寄り添いながら、日々の姿を見つめてまいりました。研究会当日は、本校の子どもたちの姿をご覧いただき、特色ある学校づくりや総合的な学び、探究活動、子ども中心の授業、インクルーシブ教育などについて、皆様とともに考えを交わす時間にできればと願っております。学校が、子どもたちにとってよりあたたかく、豊かな学びの場となるよう、皆様と考えを深める機会となれば幸いです。心より、本研究会へご案内申し上げます。

- 1 期 日
- 令和8年2月7日（土）
- 2 会 場
- 伊那市立伊那小学校
- 3 日 程

受付 8:00～9:30						
自由参観授業 8:25～9:10（45分）						
授業者との懇談 9:15～9:45（30分）						
開会行事・研究発表 10:00～10:30（30分）						
共同参観授業 10:45～11:30（45分）						
1年智組 総合学習	2年孝組 総合学習	3年山組 総合活動	4年秋組 総合活動	5年直組 総合活動	6年正組 総合活動	特別支援教育 の観点から 5年謹組 総合活動
「竹でつくろう 竹で遊ぼう」	「しろとくろと旦那さんとおさんぽ にいこう」（羊）	「はなれても一緒に だよ」（ヤギ）	「届け わたし たちの思い」（番組制作）	「絶対に成功させたい6年生での最後の田んぼ」	「思いを形に くら しを創る」（3D プリンター活用）	「響かせたいな わたしの音」
昼食 11:30～12:20（50分）						
共同参観授業の 研究協議 12:20～14:00（100分）						
助言者 吉永紀子先生 同志社女子大学 教授	助言者 馬淵勝己先生 前安曇野市立 豊科東小学校長	助言者 島尻理恵子先生 前駒ヶ根市立 中沢小学校長	助言者 平野朝久先生 東京学芸大学 名誉教授	助言者 畔上一康先生 長野短期大学 学長	助言者 安積順子先生 元駒ヶ根市立 赤穂南小学校長	助言者 松木健一先生 福井大学客員教授 南雲敏秀先生 福井大学講師
学習発表 14:15～14:45（30分） 2年文組 6年毅組						
講演会 14:55～16:05（70分） 演題 「 「総合」 から学びを再考する 」 講師 長野短期大学学長 畔上 一康 先生						

4 参加にあたって

（1）申込方法

お申し込みは WEB 申込のみとさせていただきます。

伊那小学校ホームページ (https://www.ina-ngn.ed.jp/~inasho/) にてご案内いたします。申込時に 参加費のお支払いもあわせて行ってください。支払方法はクレジットカード・コンビニ決済・銀行振込、あと払い（ペイディ）、PayPal、Amazon Pay、キャリア決済、楽天ペイ、PayPay、がご利用いただけます。その他のお支払方法には対応しておりません。また、名簿作成の都合上、複数名をまとめた申込はできません。必ず参加者ご本人がお申し込みください。参加費の領収書は当日にお渡しします。形式変更などの個別対応はできませんので、公費で参加を検討されている方はご注意ください。

（2）受付期間

令和8年1月5日（月）～ 令和8年1月22日（木）

※定員に達した場合、期間内でも受付を終了する場合があります。

（3）参加費

4000円

（4）問い合わせ先

〒396-0023 長野県伊那市山寺3221番地 伊那市立伊那小学校

mail inasho@ina-ngn.ed.jp

※交通手段・駐車場・飲食店・宿泊場所等に関するお問い合わせはご遠慮ください。

（5）その他

①昼食について

昼食を予約販売いたします。希望される方は、参加申込時にあわせてお申し込みください。予約された方には、当日受付にて昼食券をお渡しします。昼食時に、昼食券と引き替えてお弁当をお受け取りください。※当日の昼食申込はできません。

②キャンセルについて

1月22日以降のキャンセルはできません。当日参加できない場合は、研究紀要等の資料を後日郵送いたしますが、参加費および昼食代の返金はいたしかねます。

③服装等について

開催日は厳冬期にあたります。**防寒対策**（厚手の上着、暖かい履物など）を十分をお願いいたします。室内用スリッパはご用意しておりますが、冷えやすいため、ご自身で暖かい室内履きをご持参いただくと安心です。道路が凍結して滑りやすくなる場合があります。交通手段には十分ご注意ください。

④駐車場について

学校の **敷地内** は来賓駐車場となるため、**一般参加者の方は駐車できません。**
※本年度は、下庭（校庭）を駐車場として使用しません。

一般の参加者の皆様は、周辺駐車場をご利用ください。

- 【参考】
- ① 山寺駐車場（伊那小から約70m、平面広場式82台、1時間100円）
 - ② 通り町駐車場（伊那小から約300m、平面広場式32台、1時間100円）
 - ③ 再開発ビル（いなっせ）駐車場（伊那小から約500m、立体式245台、1時間100円）
 - ④ 伊那市駅前駐車場（伊那小から約600m、平面広場式25台、1時間100円）
 - ⑤ 坂下駐車場（伊那小から約600m、平面広場式50台、1時間100円）

自由参観授業 8:25-9:10

学級	教科等	題材名	授業者
1年仁組	総合学習	「みにちゃんと 林で たのしみたいな」	木村 仁志
1年勇組	総合学習	「冬の林・湧き水の森でみんなとすごそう」	木下 美季
2年忠組	総合学習	「待ってるよ 元気でいてね」(ヤギ)	原 宏典
3年川組	総合活動	「たくさんの思い出をありがとう」(羊)	竹腰 悠哉
3年森組	総合活動	「ずっと ずうっと大好きだよ」(烏骨鶏)	小林 正樹
4年春組	総合活動	「みんなと食べたい おいしい焼き芋」	塚田 琢磨
4年夏組	総合活動	「作って 食べて 語って 夏組ビュッフェ」	折山 智昭
5年敬組	総合活動	「もっとおいしいパンが食べたいな」	小林 英成
6年剛組	総合活動	「やっぱりおもしろいな わたしの紙づくり」	小松 良介



【授業を参観されるにあたってのお願い】

- 個人情報保護のため、児童が特定できる写真や動画の撮影・録画はご遠慮ください。
- 授業中に子どもたちへ話しかける行為は授業の妨げとなりますので、ご遠慮ください。

研究発表 10:00-10:30

「内から育つ - 対象とかかわり続けながら、自らをゆたかにしていく子ども - 」
■研究主任 原 宏典

共同参観授業 10:45-11:30

<p>1年智組 総合学習 ■ 授業者 小池 大志</p> <p>「竹でつくろう 竹で遊ぼう」</p> <p>学校の近くの竹林やその周辺で、竹にふれあいながら友だちとかかわり思い思いに活動してきた子どもたち。これまでふれてきた竹でどんなものがつくれそうかを想像し、つくる面白さやつくったもので遊ぶ楽しさを、子どもたちそれぞれが感じていく。</p> <p>□ 助言者 同志社女子大学教授 吉永 紀子 先生</p>	
<p>2年孝組 総合学習 ■ 授業者 高橋 龍太</p> <p>「しろとくろ (羊) の出産準備 ～しろとくろと旦那さんとおさんぽにいこう～」</p> <p>羊のしろとくろとのくらしが始まって2年目の冬。孝組の子どもたちは赤ちゃんを産んでもらおうと雄の羊を迎えた。3頭での散歩になり、しろとくろのお腹に赤ちゃんがいるかもしれないと考えて散歩の仕方を工夫してきた。みんなで出かけるさんぽをたのしんでいく。</p> <p>□ 助言者 前安曇野市立豊科東小学校校長 馬淵 勝己 先生</p>	

<p>3年山組 総合活動 ■ 授業者 菊池有加莉</p> <p>「はなれても一緒だよ」(ヤギ)</p> <p>3年目の冬。たのしいときも嬉しいときも、悲しいときも辛いときもミルクたちとずっと一緒に居た山組。家族であり、なかまであり、友だちでもあるミルクたちとの別れが間もなく訪れようとするなか、ミルクたちと一緒にすごせる日々を今日も大切に積み重ねていく。</p> <p>□ 助言者 前駒ヶ根市立中沢小学校校長 島尻理恵子 先生</p>	
<p>4年秋組 総合活動 ■ 授業者 生野 雄己</p> <p>「届け わたしたちの思い」(番組制作)</p> <p>4年生になって、子どもたちの意識から始まった秋組の番組作り。これまでに4回の番組を制作してきた。自分たちの思いを見ている人にどのように伝えられるのか、そしてより相手の心に届くように表現できるのかを、子どもたちはさらに深く探っていく。</p> <p>□ 助言者 東京学芸大学名誉教授 平野 朝久 先生</p>	
<p>5年直組 総合活動 ■ 授業者 川上 達磨</p> <p>「絶対に成功させたい6年生での最後の田んぼ」</p> <p>4年生の終わりから、土地を耕し田んぼを作り、5年生になり、アイガモ農法で育てた直組のお米。精米すると全部で1971粒でした。この経験をもとに、次の営農計画をたてている子どもたち。候補となるお米を炊飯し、食べ比べ、何の種類のお米を育てるか決めていく。</p> <p>□ 助言者 長野短期大学学長 畔上 一康 先生</p>	
<p>6年正組 総合活動 ■ 授業者 荒谷 眞治</p> <p>「思いを形に くらしを創る」(3Dプリンター活用)</p> <p>あの人を思い、ものづくりに取り組んできた子どもたちは、使い手の存在を深く感じながら、ものづくりの専門家との協働を求めています。専門家と思いやアイディアを交わし合うなかで、あの人生活を豊かにするとは何かを問い、ものづくりをすすめていく。</p> <p>□ 助言者 元駒ヶ根市立赤穂南小学校校長 安積 順子 先生</p>	
<p>5年謹組 総合活動(インクルーシブ教育の視点から) ■ 授業者 荒木史帆 有賀功太郎</p> <p>「響かせたいな わたしの音 ～わたしらしい音になあれ カホン作り～」</p> <p>カホン職人に会い、材料や作り方によって音が違うことを知っていった子どもたちが、自分で選んだ木材やサウンドホールの大きさ、響き線の当て方などを工夫し、自分のカホンを制作していく。自分がイメージした音が生まれるよるこびや思わぬ音との出会いを楽しむ。</p> <p>□ 助言者 福井大学客員教授 松木 健一 先生 福井大学講師 南雲 敏秀 先生</p>	

学習発表 14:15-14:45

2年文組 「 みんなとお出かけ またここで会おうね(蝶)」 ■担任 大月 美怜
6年毅組 「 染 一人一人がこだわってきたことの愉しさ 」 ■担任 坪木 法子

講演会 14:55-16:05

演題 「 「総合」 から学びを再考する 」
講師 長野短期大学 学長 畔上 一康 先生